

INFORMATION

No. 28013

平成28年9月20日

麻疹ウィルス検査についてのお知らせ

この度、麻疹流行に伴い「麻疹ウィルス（HI法）」及び「麻疹ウィルス（NT法）」の測定試薬が流行状況によっては不足することが予想されます。

このために、今後の検査報告遅延や一時受託中止が発生することが想定されますので、下記のとおりご案内申し上げます。

なお、検査報告遅延、一時受託中止が発生した際は、再度ご案内いたします。

記

【対象項目】

項目コード	検査項目	備考
4021	麻疹ウィルス（HI法）	試薬供給不足に伴う報告遅延及び一時受託中止が発生することが想定されます。
4115	麻疹ウィルス（NT法）	

【代替項目】

項目コード	検査項目	検査方法
4159	麻疹ウィルス I gG	E I A
4160	麻疹ウィルス I gM	

※代替項目として上記項目をご案内致します。

「医療機関での麻疹対応ガイドライン（第六版：暫定改定版）」[平成28年5月26日 国立感染症研究所感染症免疫学センター]の「麻疹に対する免疫の有無を確認するための抗体価測定方法」において、『酵素抗体法（E I A法）またはゼラチン粒子凝集法（PA法）を用いる。』と記載されています。



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510